

玩具とユーザーの新たな関係を構築する新ブランド始動！

シ ー テ ッ ク ジ ャ パ ン
[CEATEC JAPAN 2018]

バンダイナムコホールディングスブース
バンダイ展示のご紹介

話題の「STEM 教育」にバンダイ流アプローチをしたカテゴリ「PLAY STEM」も発表！

株式会社バンダイ(代表取締役社長:川口勝、本社:東京都台東区)は、10月16日(火)～19日(金)に開催される CPS(Cyber Physical System)と IoT(Internet of Things:モノのインターネット化)の展示会「CEATEC JAPAN 2018」(<https://www.ceatec.com/>)に出展します。

バンダイは、本展示会で掲げるビジョン“未来と遊ぼう! With Future”の下、2017年の展示会で発表した“未来への挑戦をベースに、先端技術を体験できるコンセプトモデル”をテーマにしたブランド「BN・Bot」シリーズの新作1点とともに“ネットの力で玩具を楽しむ! 玩具とユーザーの新たな関係を構築する”をテーマに掲げた新ブランド「BANDAI IoT WORKS」を発表し、5点のコンセプトモデルを参考出品します。

新ブランド「BANDAI IoT WORKS」における「IoT」は「Internet of Things」の中でも、「Internet of Toys」に特化したものです。玩具にIoT技術を付加することで、遊びの質を上げ奥行きを持たせると共に、玩具の新たなビジネスモデルを提案していくことを目的にブランドを立ち上げました。

さらに、2020年に小中学校でプログラミング教育が必修化されることに伴い、高まるSTEM(Science・Technology・Engineering・Mathematics)教育のニーズに対応した、「遊びの先に、学びがある」をテーマにSTEM学習教材にチャレンジした新カテゴリ「PLAY STEM」のコンセプトモデルを両ブランドから発表します。

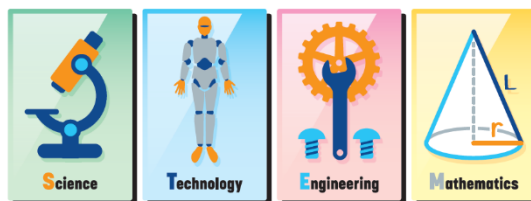
未来と遊ぼう! with Future

BN・Bot

未来と遊ぼう! with Future

BANDAI IoT WORKS

遊びの先に、学びがある



PLAY STEM

左上:「BN・Bot」ブランドロゴ
左下:「BANDAI IoT WORKS」ブランドロゴ
右上:「PLAY STEM」カテゴリイメージロゴ

出展概要

ブランド: **BN・Bot**

ジオニック社公式 MS(モビルスーツ)講習キット

『ZEONIC TECHNICS』

PLAY STEM



ガンダムの世界観を楽しみながら、ロボティクスやプログラミングを学べる STEM 学習教材シリーズ。ロボット開発、カリキュラム開発、教材開発において、各分野の専門企業と協業し各社の知見を集約します。

君は語りつくすことができるか!!

『ガンシエルジュ ハロ』

メーカー希望小売価格: 149,040 円(税 8%込)
発売中



テレビアニメ『機動戦士ガンダム』の会話をするために生まれた対話型コミュニケーションロボット。

※2次受注受付開始と、会話機能追加アップデートのご案内

ブランド **BANDAI IoT WORKS**

いのちを吹き込む、魔法のビスケット

『Bischa』



Powered by Pechat

ぬいぐるみなどに装着して楽しめる CV(キャラクターボイス)スピーカー。『Bischa』とスマートフォンを Bluetooth で連動させ、専用のスマートフォンアプリを操作することで『Bischa』からキャラクターの声が出ます。ユーザーがぬいぐるみを持ち寄ることで、ぬいぐるみ同士のおしゃべりを楽しめます。※ぬいぐるみは、商品展示用の参考出品となります。

デスクトップにあなただけのステージを!

『デスクトップライブベース』



ステージに載せるフィギュアと、自分のスマートフォン内に保存された楽曲を組み合わせることで、オリジナルライブのプロデュースが楽しめるスマートフォン連動型ステージ。専用フィギュア(別売り)に内蔵したチップをステージが認識し、キャラクターの種類により音声や演出が変化します。※ステージ上のフィギュアは仮のものです。

懐かしいのに、新しい
エーアイ
『パーティジョイAI』



80~90年代に親しまれたボードゲームシリーズ「パーティジョイ」が、近代のスマートスピーカーと融合し、声で操作するボードゲームとして生まれ変わりました。AIと音声により、ボードゲームの新たな感動体験を提供します。

※スマートスピーカーは市販品を使用します。

会話遊びが、遠くの家族を繋ぐ!新感覚コミュニケーションイ

『オンラインパートナー

/IoT コアモジュール』



▲IoT コアモジュール

おしゃべりぬいぐるみ型の「オンラインパートナー」に「IoT コアモジュール」をセットすることで、オンラインパートナー同士がインターネットを通じて日常の話題を共有します。「会話遊びが遠くの家族を繋ぐ」コミュニケーションイデです。

自分で考え動く自律型ロボット

アルゴロイド
『ALGOROID』



PLAY STEM

プログラミングを行ったスマートフォンをロボットにセットし、自分だけのアルゴリズムでロボットバトルができる人工知能プログラミングロボット※。マップタイルの上で移動、回避、攻撃など適切な行動を判断して戦います。1対1の対戦はもちろん、ひとりプレイ、チーム対戦、競争、協力プレイなど、さまざまなルールをご用意します。

※人工知能プログラミングロボットとは
プレイヤーが作成したプログラムに基づき、地形の種類や周囲の状態を自動的に判断し、行動する自律型ロボット。

©BANDAI

■CEATEC JAPAN 2018にて、バンダイ展示の総合プロデューサー バンダイ新規事業室 原田真史によるコンファレンスを実施します。

※コンファレンスの聴講予約には CEATEC アカウントの登録が必要です。(席数には限りがございます)

テーマ:「BANDAI IoT WORKS」発足 ～玩具としてのIoTの可能性を探る～



玩具メーカーとして、IoTをどう捉えるのか。単なる「商品価値の向上」にとどまらず、年々、上昇していく製造コストに対するカウンターとなりえるのか。進行中のいくつかのプロジェクトの紹介とともに、その方向性について考える。

日時 : 10月17日(水)11:00~12:00

講演場所 : 国際会議場 3F(303 会議室)

講演者 : 原田 真史 (株式会社バンダイ 新規事業室 デピュティゼネラルマネージャー)

3rd Factory

【3rd Factory Official Website】

<https://www.3rd-factory.com>

【3rd Factory Twitter アカウント】

[@3rd_factory](https://twitter.com/@3rd_factory)

バンダイ 新規事業室は、展開する各ブランド・各商品の最新情報をお届けする公式サイト「^{サード ファクトリー}3rd Factory」と、公式 Twitter「@3rd_factory」をオープンしました。より良い製品やサービスの創出に向け、幅広いユーザーのみなさまとのコミュニケーションを図る場にしていきます。

■CEATEC JAPAN 2018 開催概要

会期	2018年10月16日(火)~19日(金) 10:00~17:00
会場	幕張メッセ 1~6 ホール (千葉県千葉市美浜区中瀬 2-1)
主催	CEATEC JAPAN 実施協議会 一般社団法人電子情報技術産業協会 (JEITA) 一般社団法人情報通信ネットワーク産業協会 (CIAJ) 一般社団法人コンピュータソフトウェア協会 (CSAJ)
入場	全来場者登録入場制 ・当日登録:入場料一般 1,000 円・学生 500 円 (学生 20 名以上の団体および小学生以下は入場無料) ・Web 事前登録者・招待券持参による当日登録者:入場無料
公式 HP	http://www.ceatec.com/

■バンダイナムコホールディングスブース内 バンダイ出展ブース

幕張メッセ国際展示ホール 4 特別テーマエリア「IoT タウン 2018」内 S015-12

バンダイ公式サイト: <http://www.bandai.co.jp/>

※プレスリリースの内容は 2018 年 10 月 11 日現在のものであり、予告なく変更する場合があります。

※プレスリリースに掲載の出展品は、『ガンシェルジュ ハロ』以外すべて、発売・価格共に未定です。

※プレスリリースに掲載の画像は試作品、CG、イメージを含みます。

※プレスリリースに掲載の商品画像は、実際の商品とは異なる場合があります。

※一部製品・サービスは権利元、著作権元の監修中です。